ミルタザピン錠「フェルゼン」を服用される患者様とご家族の方へ

このおくすりを服用する際には、以下のことに注意してください。

おくすりの服用について

●このおくすりは、体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりにのみ続けることが重要です。

服用中に注意する症状について

●うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。このおくすりをのんでいる間、特にのみはじめやのむ量を変更した時に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合には、医師に相談してください。

●不安になる、いらいらする、あせる、興奮しやすい、発作的にパニック状態になる、ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す、敵意を持つ、攻撃的になる、衝動的に行動する、じっとしていることができない、などの症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合には、医師に相談してください。このおくすりとの関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともとある病気の症状が悪化する場合や、死んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

18 歳未満の患者さんの服用に関する注意

●7～17 歳の大うつ病性障害のある人がこのおくすりをのんだ場合、有効性が確認できなかったという報告があります。 18 歳未満の大うつ病性障害のある人は、医師と十分に相談してください。

ご家族の方のサポート

●ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもともとある病気の症状が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。

株式会社フェルゼンファーマ
FELDSENF PHARMA

（1PRL-2-000）